

令和7年12月17日
中部地方整備局

令和7年度 補正予算に関する 中部地方整備局予算の概要について

～「強い経済」の実現に向け防災・減災及び国土強靭化などを推進～

配分総額：2,471億円

中部地方整備局としては、中部圏経済や国民の命と暮らしを守り抜くため、防災・減災及び国土強靭化を推進するとともに、持続的な経済成長の実現を図るための予算を配分します。

1. 添付資料

令和7年度 補正予算に関する中部地方整備局予算の概要

2. 配布先

中部地方整備局記者クラブ、
岐阜県政記者クラブ、静岡県政記者クラブ、
三重県政記者クラブ、三重県第二県政記者クラブ、
飯田市記者クラブ、駒ヶ根市記者クラブ、伊那記者クラブ、
塩尻桔梗ヶ原記者クラブ、山梨県政記者クラブ

3. 問合せ先

国土交通省 中部地方整備局

＜総括＞	企画課長	番場 良平	電話	052-953-8127
	会計課長	中里 由亮	電話	052-953-8136
＜公園関係＞	都市整備課長	後藤 直紀	電話	052-953-8573
＜河川関係＞	河川計画課長	小泉 陽彦	電話	052-953-8148
＜道路関係＞	道路計画課長	北川 洋平	電話	052-953-8168
＜港湾関係＞	港湾計画課長	松永 洋明	電話	052-209-6321
＜海岸関係＞	河川計画課長	小泉 陽彦	電話	052-953-8148
	港湾計画課長	松永 洋明	電話	052-209-6321
＜官庁営繕関係＞	計画課長	斎藤 貴大	電話	052-953-8185

令和7年度 補正予算に関する 中部地方整備局予算の概要



令和7年12月

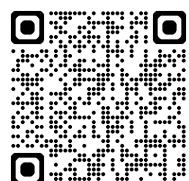
国土交通省 中部地方整備局

令和7年度 補正予算に関する 中部地方整備局予算の概要

目 次

1. 補正予算の概要	P. 1
2. 中部地方整備局関係予算の配分額一覧	P. 2
3. 整備箇所事例（ポイント）	P. 3
4. 整備箇所事例（位置図）	P. 8
5. 県別の整備箇所事例一覧	P. 9

※事業実施箇所については国土交通省 web サイト参照
(https://www.mlit.go.jp/page/kanbo05_hy_003263.html)



1. 補正予算の概要

1) 配分方針

「強い経済」を実現する総合経済対策（令和7年11月21日閣議決定）において、取り組む施策として掲げられた

- I. 生活の安全保障・物価高への対応
- II. 危機管理投資・成長投資による強い経済の実現
- III. 防衛力と外交力の強化

の三つの柱について、各項目の実施に必要な経費を計上しました。

なお、近年の資材価格の高騰の影響等を考慮した公共事業等の実施については、各項目を実施するための個々の事業の中で必要な経費を措置しています。

中部地方整備局としては、中部圏経済や国民の命と暮らしを守り抜くため、防災・減災及び国土強靭化を推進するとともに、持続的な経済成長の実現を図るための予算を配分します。

- 気候変動に対応する流域治水の推進
- 生産性向上に資する道路ネットワークの整備等
- 国土強靭化に資する道路ネットワークの整備・機能強化に関する対策
- 道路インフラ等の局所対策
- 道路交通環境や無電柱化の整備等の推進
- 港湾における交通ネットワークの耐災害性の強化
- 河川・ダム、道路、都市公園、港湾等の重要インフラに係る老朽化対策
- 災害時における庁舎機能の確保、防災体制の維持

なお、補正予算の執行に当たっては、円滑な施工の確保や早期執行を推進するとともに、担い手確保・働き方改革に取り組みます。

2) 中部地方整備局関係予算の配分額

配分事業費 2, 471億円
国庫債務負担行為（ゼロ国債） 95億円

内訳

歳出 :	直轄 880億円 補助等 1, 591億円)
国庫債務負担行為（ゼロ国債） :	直轄 87億円 補助等 8億円	

※「ゼロ国債」とは当該年度の支出はゼロであるが、年度内に契約発注が可能な事業費。
※別途、災害復旧に必要な対応を行うための所要の経費があります。

2. 中部地方整備局関係予算の配分額一覧

(1) 事業別配分額【直轄】

(単位:百万円)

区分	当初配分額(A)	補正予算 (令和7年12月16日成立)		合計(A+B)
		歳出(B)	ゼロ国債(C)	
治水	85,482	35,150	2,453	120,631
海岸	3,020	759	758	3,779
道路	186,961	39,806	2,270	226,766
港湾	19,006	8,949	3,181	27,955
都市水環境整備	1,244	247	0	1,491
国営公園等	1,706	230	0	1,936
官庁當繕	4,493	2,871	0	7,364
合計	301,910	88,012	8,662	389,922

(2) 事業別配分額【補助等】

(単位:百万円)

区分	当初配分額(A)	補正予算 (令和7年12月16日成立)		合計(A+B)
		歳出(B)	ゼロ国債(C)	
治水	20,562	25,516	0	46,078
海岸	1,844	933	0	2,777
道路	107,344	27,386	848	134,729
港湾	6,458	434	0	6,892
空港整備	1,588	0	0	1,588
住宅対策	6,116	0	0	6,116
市街地整備	31,439	1,573	0	33,012
上下水道	760	265	0	1,024
水道	4,940	847	0	5,787
下水道	23,087	2,249	0	25,336
国営公園等	787	0	0	787
小計	204,923	59,202	848	264,125
社会資本整備総合交付金	150,827	11,262	0	162,089
防災・安全交付金	136,071	88,557	0	224,628
推進費等	788	37	0	825
合計	492,609	159,058	848	651,667

(3) 補助事業等の県別配分額

(単位:百万円)

区分	当初配分額(A)	補正予算 (令和7年12月16日成立)						合計(A+B)		
		歳出(B)			ゼロ国債(C)					
		補助	交付金	計	補助	交付金	計	補助	交付金	計
岐阜県	24,596	38,137	62,733	12,693	13,344	26,037	0	0	0	37,289
静岡県	56,892	73,056	129,947	10,817	24,472	35,289	0	0	0	67,709
愛知県	98,008	122,467	220,475	26,508	46,725	73,233	848	0	848	124,517
三重県	26,215	53,239	79,454	9,220	15,278	24,498	0	0	0	35,435
合計	205,711	286,898	492,609	59,239	99,819	159,058	848	0	848	264,950
										386,717
										651,667

(注1) 数字は、事業費ベースです。

(注2) 計数は、それぞれ四捨五入によっているので、端数において合計と一致しない場合があります。

(注3) 別途、災害復旧に必要な対応を行うための所要の経費があります。

(注4) 補正予算配分額(B)には、事業加速円滑化国債の令和7年度支出予定額を含みます。

3. 整備箇所事例(ポイント)

【治水関係】

○気候変動に対応する流域治水の推進

気候変動の影響による災害の激甚化・頻発化に対応するため、あらゆる関係者が協働して取り組む「流域治水」等の考え方に基づき、ハード・ソフト一体となった事前防災対策を加速化し、堤防整備、河道掘削や建設ダム、砂防堰堤などの対策を推進します。

＜代表箇所＞

木曽川上流河川改修事業(特定構造物改築事業)
牧田川左岸堤及び新旧水門川排水機場改修事業
庄内川河川改修事業(特定構造物改築事業)
庄内川枇杷島狭窄部堤防整備事業
雲出川河川改修事業(流域治水整備事業)
中村川嬉野中川地区河道掘削事業
矢作川河川改修事業 矢作川岡崎地区水位低下対策事業
木曽川下流河川改修事業 木曽三川河口部耐震対策事業
木曽川総合水系環境整備事業 忠節地区水辺整備事業
新丸山ダム建設事業
設楽ダム建設事業
天竜川ダム再編事業
富士山直轄砂防事業 北麓遊砂地工群
天竜川水系直轄砂防事業 太田切川床固工群
由比地区直轄地すべり対策事業

【道路関係】

○生産性向上に資する道路ネットワークの整備等

空港・港湾など広域交通拠点へのアクセス道路等の整備により、地域を支える産業等の生産性向上に貢献し、日本経済の成長を着実に推進します。

＜代表箇所＞

とうかいかんじょう
東海環状自動車道 国道 475 号 養老～北勢

とうかんじょう
国道 1 号 静清バイパス

しづおか しみず よこすなひがしちょう やさかにしちょう しみずりったい
【静岡市清水区横砂東町～八坂西町 清水立体上り線(東京向き)

令和8年度内開通予定】

とうかんじょう
国道 155 号 豊田南バイパス 【豊田市東新町～逢妻町 令和8年度開通予定】

○国土強靭化に資する道路ネットワークの整備・機能強化に関する対策

災害に強い国土幹線道路ネットワークの機能を確保するため、高規格道路の未整備区間の整備、高規格道路と代替機能を発揮する直轄国道とのダブルネットワークの強化等を実施します。

＜代表箇所＞

ちゅうぶじゅうかん
中部縦貫自動車道 国道 158 号 高山清見道路

いづじゅうかん
伊豆縦貫自動車道 国道 414 号 河津下田道路(Ⅰ期)

国道 414 号 河津下田道路(Ⅱ期)

さんえんなんしん
三遠南信自動車道 国道 474 号 飯喬道路

国道 474 号 青崩峠道路

国道 474 号 水窪佐久間道路

国道 474 号 佐久間道路・三遠道路

【東栄IC～鳳来峡IC 令和7年度開通予定】

国道 42 号 熊野道路

国道 42 号 紀宝熊野道路

国道 1 号 藤枝バイパス 【広幡IC～數田東IC 令和8年度開通予定】

○道路インフラ等の局所対策

橋梁や道路の流失、土砂災害、電柱倒壊等による道路の通行止めのリスク解消等のため、河川に隣接する道路構造物等の流失防止対策、法面・盛土対策、無電柱化、道路橋梁等の耐震機能強化、四日市地下駐車場など市街地の道路地下構造物の浸水・冠水対策等を推進します。

＜代表箇所＞

国道1号ほか 河川隣接、法面対策、耐震補強、冠水対策、無電柱化

○道路交通環境や無電柱化の整備等の推進

「通学路等における交通安全の確保及び飲酒運転の根絶に係る緊急対策」(令和3年8月4日)に基づく通学路の合同点検結果等を踏まえ、ソフト対策の強化と一体となった通学路における交通安全対策等を引き続き推進します。

また、安全・円滑な交通の確保、良好な景観の形成等を図るため、無電柱化を推進します。

＜代表箇所＞

国道153号 小田木歩道整備

国道156号 大島歩道整備

【港湾関係】

○交通ネットワークの耐災害性の強化

気候変動の影響により激甚化・頻発化する風水害や切迫する地震災害等に対応するため、港湾施設について、耐震化、高潮・高波対策、走錨対策等を実施します。

＜代表箇所＞

しみず しんおきつ
清水港新興津地区国際物流ターミナル整備事業

よっかいち かすみがうら
四日市港霞ヶ浦地区国際物流ターミナル整備事業

きぬうら がいこう
衣浦港外港地区防波堤改良事業

しもだ
下田港防波堤整備事業

○港湾の重要なインフラに係る老朽化対策

埼玉県八潮市で発生した道路陥没事故のような、インフラ老朽化に起因する重大な事故を防ぎ、予防保全型インフラメンテナンスへの転換を図るため、港湾の重要なインフラについて、早期に対策が必要な施設の修繕等を集中的に実施します。

＜代表箇所＞

なごや
名古屋港ふ頭再編整備事業

おまえざき めいわ
御前崎港女岩地区岸壁改良事業

みかわ じんの
三河港神野地区岸壁改良事業

【海岸関係】

○気候変動に対応する流域治水の推進

気候変動の影響による災害の激甚化・頻発化に対応するため、あらゆる関係者が協働して取り組む「流域治水」等の考え方に基づき、ハード・ソフト一体となった事前防災対策を加速化し、粘り強い構造の海岸堤防や養浜工などの対策、海岸保全施設の改良等を実施します。

＜代表箇所＞

よっかいち
四日市港海岸直轄海岸保全施設整備事業

するが
駿河海岸直轄海岸保全施設整備事業

【公園関係】

○国営公園に係る老朽化対策

国営木曽三川公園の長良川サービスセンターにおいて、令和8年度に予定されている第20回アジア競技大会開催に向け、ポートコース施設の更新を着実に推進します。

<代表箇所>

国営木曽三川公園 長良川サービスセンター

【官庁営繕関係】

○災害時における庁舎機能の確保、防災体制の維持

大規模災害が生じた際ににおける災害応急対策活動への支障のおそれを解消するとともに、来訪者等の安全を確保するため、官庁施設の危険箇所の解消等を実施します。

<代表箇所>

名古屋第1地方合同庁舎
半田地方合同庁舎

5. 県別の整備箇所事例一覧

【岐阜県内の主な整備箇所】

箇所名		事業 主体	R7 補正配分額
河川 関係	庄内川河川改修事業(土岐川豊岡地区堤防整備事業 他)	国	1.6億円
	木曾川下流河川改修事業(長良川背割堤(上)・福原地区しゅんせつ事業 他)	国	2.5億円
	木曾川上流河川改修事業(牧田川左岸堤及び新旧水門川排水機場改修事業 他)	国	20.4億円
	木曽川総合水系環境整備事業(忠節地区水辺整備事業)	国	1.3億円
	庄内川総合水系環境整備事業(豊岡地区上流部水辺整備事業)	国	0.9億円
	新丸山ダム建設事業	国	62.2億円
	木曾川水系直轄砂防事業(新梨沢砂防堰堤 他)	国	5.2億円
道路 関係	庄内川水系直轄砂防事業(妻木管内砂防施設改築)	国	1.4億円
	越美山系直轄砂防事業(三倉大谷第1砂防堰堤 他)	国	5.7億円
	国道158号 中部縦貫自動車道	国	5.5億円
	国道475号 東海環状自動車道	国	9.4億円
	国道 19号 瑞浪恵那道路(瑞浪～恵那武並)・(恵那工区)	国	16.9億円
	国道 21号 岐大バイパス	国	16.0億円
	国道 41号 上麻生防災	国	1.2億円
公園 関係	国道 41号 屏風岩改良	国	0.5億円
	国道 41号 門原防災	国	3.7億円
	国道 41号 船津割石防災	国	2.0億円
	国道156号 岐阜東バイパス	国	3.6億円
	国道156号 大島歩道整備	国	0.2億円
	国営木曾三川公園(国営公園事業)	国	1.0億円
	[長良川サービスセンター]		

注)県をまたぐ事業については当該県分の事業費

【静岡県内の主な整備箇所】

箇所名		事業 主体	R7 補正配分額
河川 関係	狩野川河川改修事業(狩野川湯川地区侵食対策事業 他)	国	6.4億円
	安倍川河川改修事業(安倍川下川原地区河道掘削事業 他)	国	1.8億円
	大井川河川改修事業(大井川飯淵・川尻地区河道掘削事業 他)	国	3.0億円
	菊川河川改修事業(菊川大石・額田地区水位低下対策事業 他)	国	1.7億円
	天竜川下流河川改修事業(天竜川中野町・池田地区水位低下対策事業 他)	国	2.6億円
	天竜川ダム再編事業	国	8.7億円
	長島ダム堰堤改良事業	国	3.0億円
	狩野川水系直轄砂防事業(墓道洞砂防堰堤 他)	国	3.3億円
	富士山直轄砂防事業(千束第3堰堤工群 他)	国	11.6億円
	安倍川水系直轄砂防事業(梅ヶ島)	国	2.2億円
道路 関係	由比地区直轄地すべり対策事業	国	4.0億円
	国道414号 伊豆縦貫自動車道	国	14.5億円
	国道474号 三遠南信自動車道	国	8.5億円
	国道 1号 浜松バイパス(長鶴～中田島)	国	0.7億円
	国道 1号 島田金谷バイパス	国	1.3億円
	国道 1号 静清バイパス	国	13.8億円
	国道 1号 藤枝バイパス	国	21.3億円
港湾 関係	国道139号 富士改良	国	2.0億円
	国道246号 堀野バイパス	国	1.0億円
	清水港新興津地区国際物流ターミナル整備事業	国	6.4億円
	清水港外港地区防波堤改良整備事業	国	1.5億円
海岸 関係	御前崎港女岩地区岸壁改良事業	国	0.6億円
	下田港防波堤整備事業	国	3.6億円
	富士海岸直轄海岸保全施設整備事業	国	1.4億円
海岸 関係	駿河海岸直轄海岸保全施設整備事業	国	5.9億円

注)県をまたぐ事業については当該県分の事業費

【愛知県内の主な整備箇所】

	箇所名	事業 主体	R7 補正配分額
河川 関係	豊川河川改修事業(豊川金沢霞漫水被害対策事業 他)	国	2.7億円
	矢作川河川改修事業(矢作川岡崎地区水位低下対策事業 他)	国	7.0億円
	庄内川河川改修事業(庄内川枇杷島狭窄部堤防整備事業 他)	国	8.8億円
	木曽川下流河川改修事業(長良川背割堤(上)・福原地区しゅんせつ事業 他)	国	2.0億円
	木曽川上流河川改修事業(木曽川起・小信中島地区堤防改築事業 他)	国	2.4億円
	設楽ダム建設事業	国	27.9億円
道路 関係	国道474号 三遠南信自動車道	国	8.7億円
	国道 1号 愛知1号震災橋架替(熱田伝馬橋架替)	国	2.5億円
	国道 22号 名岐道路(一宮～一宮木曽川)	国	1.1億円
	国道 23号 豊橋バイパス	国	6.3億円
	国道153号 伊勢神改良	国	3.5億円
	国道153号 豊田北バイパス	国	1.9億円
	国道155号 豊田南バイパス	国	35.1億円
	国道247号 西知多道路(東海ジャンクション)	国	3.4億円
	国道247号 西知多道路(長浦～日長)	国	6.7億円
	国道302号 名古屋環状2号線	国	13.3億円
	国道153号 小田木歩道整備	国	2.0億円
港湾 関係	名古屋港ふ頭再編整備事業	国	34.5億円
	三河港神野地区岸壁改良事業	国	1.4億円
	衣浦港外港地区防波堤改良事業	国	0.6億円
公園 関係	国営木曽三川公園(国営公園事業) 〔ワイルドネイチャーブラザ〕	国	1.3億円
官庁 施設 関係	名古屋第1地方合同庁舎(空調設備改修)	国	2.6億円
	名古屋第4地方合同庁舎(新築)	国	23.0億円
	東海財務局(空調設備改修)	国	0.4億円
	豊橋地方合同庁舎(エレベーター設備改修)	国	1.2億円
	半田地方合同庁舎(外壁、防水改修)	国	1.5億円

注) 県をまたぐ事業については当該県分の事業費

【三重県内の主な整備箇所】

	箇所名	事業 主体	R7 補正配分額
河川 関係	木曽川下流河川改修事業(木曽三川河口部耐震対策事業 他)	国	8.6億円
	鈴鹿川河川改修事業(鈴鹿川塩浜地区河道掘削事業 他)	国	5.9億円
	雲出川河川改修事業(中村川塩野中川地区河道掘削事業 他)	国	11.4億円
	櫛田川河川改修事業(櫛田川清水地区堤防整備事業 他)	国	2.4億円
	宮川河川改修事業(宮川宮前地区堤防整備事業 他)	国	2.3億円
道路 関係	国道475号 東海環状自動車道	国	21.2億円
	国道 42号 熊野道路	国	29.5億円
	国道 42号 紀宝熊野道路	国	9.1億円
	国道 1号 桑名東部拡幅	国	2.0億円
	国道 1号 北勢バイパス	国	2.9億円
	国道 23号 中勢道路	国	2.5億円
	国道 23号 鈴鹿四日市道路	国	1.6億円
港湾 関係	四日市港霞ヶ浦地区国際物流ターミナル整備事業	国	35.4億円
	四日市港外港地区防波堤改良事業	国	1.8億円
海岸 関係	四日市港海岸直轄海岸保全施設整備事業	国	0.3億円

注) 県をまたぐ事業については当該県分の事業費

【長野県内の主な整備箇所】

	箇所名	事業 主体	R7 補正配分額
河川 関係	天竜川上流河川改修事業(天竜川山吹地区堤防整備事業 他) 治水機能増強検討調査(天竜川上流)	国	6.1億円
	小渋ダム堰堤改良事業	国	3.0億円
	天竜川水系直轄砂防事業(太田切川床工群 他)	国	17.0億円
	木曾川水系直轄砂防事業(下在砂防堰堤工群 他)	国	5.7億円
道路 関係	国道474号 三遠南信自動車道	国	27.9億円
	国道 19号 数原改良	国	2.0億円

注)県をまたぐ事業については当該県分の事業費

【山梨県内の主な整備箇所】

	箇所名	事業 主体	R7 補正配分額
河川 関係	富士山直轄砂防事業(富士山北麓遊砂地工群 他)	国	0.7億円

注)県をまたぐ事業については当該県分の事業費